

## 思いやりの心を育てます 「人権の花」運動

「人権の花」運動は、小学生児童を対象として昭和57年度から実施されている啓発運動です。

児童が協力しながら花を育てることで、やさしい思いやりの心や人権思想を育むことを目的としています。

5月～6月に祇園小学校、薬師寺小学校、緑小学校、石橋小学校、細谷小学校、国分寺小学校の市内6校に、マリーゴールドやサルビア、ベコニアなどの苗が手渡されました。



細谷小学校

一人ひとりの思いやりが明るく差別のない社会を築きます。人権について家族みんなで話し合ってみましょう。市では、人権相談を行って

人権擁護委員の方からは「いろいろな種類の花を届けに来ました。皆さんも一人ひとりで違います。違いを個性として認め合って、協力して花を育てながら、優しい心を大切にしてください。」とあいさつがありました。

また、人権の大切さを教える教室では、「誰にも言えない悩みや、困ったことがあったら、子どもの人権110番、0120(007)110に電話してください。必ず相談に乗ります」との話がありました。

講話を聴き、花の苗を受け取った児童からは「思いやりの心の大切さや、いじめをしてはいけないということ、改めて感じました。いただいた花は、みんなで大切に育てます。」とのお礼の言葉がありました。



薬師寺小学校

います。詳しくは、巻末「心配ごと相談」をご覧ください。

### 問い合わせ先

市民協働推進課  
☎(32)88087

## 8月は人権強調月間です

### 同和問題に正しい理解を

同和問題とは、生まれた地区や住んでいる地区を理由に、日常生活やインターネット上のさまざまな場面で不当な扱いやいわれのない差別を受け、基本的な人権が侵害されるといふ重大な社会問題です。

また、「同和問題は怖い、避けた方がよい」という誤った意識に乘じ、同和問題の解決に取り組んでいる団体を装って、不当な寄付や物品購入を要求する「えせ同和行為」も、依然として発生しています。

これらの問題を解決するためには、私たちひとりひとりの意識が大切です。同和問題を正しく理解するためには他の人権問題と同様に、多様性を認め合う啓発や教育が必要であり、認識を深めることで暮らしの中に存在する差別や偏見をなくしていきましょう。

### 問い合わせ先

市民協働推進課  
☎(32)88087

## 水道水放射性物質の検査結果

### 検査条件

・採取日 6月7日  
・基準値(セシウム134及び137の合計) 10Bq/kg

### 検査結果

採取場所	セシウム134	セシウム137
南河内第1配水場	不検出	不検出
石橋第1配水場	不検出	不検出
国分寺第1配水場	不検出	不検出
南河内第2配水場	不検出	不検出
石橋第2配水場	不検出	不検出
国分寺第2配水場	不検出	不検出

検査結果については、市ホームページでも公開しています。

### 問い合わせ先

水道課  
☎(32)8911